

## 研修No. 2

## 2022年度 病院医学教育研究助成成果報告書

報告書提出年月日	2022年 2 月 22 日
研究・研修課題名	腎代替療法専門指導士資格取得
研究・研修組織名(所属)	血液浄化治療部
研究・研修責任者名(所属)	伊藤 孝史(血液浄化治療部)
研究・研修実施者名(所属)	川畑 ひとみ(MEセンター), 原 有彩(MEセンター)

成果区分	<input type="checkbox"/> 学会発表 <input type="checkbox"/> 論文掲載 <input checked="" type="checkbox"/> 資格取得 <input type="checkbox"/> 認定更新 <input type="checkbox"/> 試験合格 <input type="checkbox"/> 単位取得 <input type="checkbox"/> その他の成果( )
該当者名(所属)	川畑 ひとみ(MEセンター), 原 有彩(MEセンター)
学会名(会期・場所)、認定名等	腎代替療法専門指導士
演題名・認証交付元等	日本腎代替療法専門職推進協会
取得日・認定期間等	川畑: 2022年5月1日~2027年3月31日 原: 2022年10月1日~2027年3月31日
診療報酬加算の有・無	<input checked="" type="checkbox"/> 加算有(2023年度内に規定条件満たす予定) <input type="checkbox"/> 加算無

## 目的及び方法、成果の内容

## ① 目的

2022年診療報酬改定において、慢性腎臓病の患者に対し、移植を含めた腎代替療法に関する情報提供を推進する目的で、人工腎臓(J038)導入期加算が見直された。施設基準として、日本腎移植ネットワークへの登録施設、在宅自己腹膜灌流指導管理料算定、腎移植への手続き、など計6項目が必須となる。しかし、当院では、腎代替療法に係る所定の研修を修了した臨床工学技士がおらず、新設の加算3(800点)を算定することができないため、来年度加算に向けて腎代替療法専門指導士の資格を取得する。

## ② 方法

日本腎代替療法医療専門職推進協会に入会し、関連学会へ参加、講習会に出席、血液浄化関連専門臨床工学技士や認定血液浄化関連臨床工学技士資格の更新、eラーニング試験を受験し申請を行い、腎代替療法専門指導士の資格を取得する。

## ② 成果

MEセンター2名が腎代替療法専門指導士の資格を取得することができた。(5年間有効)

しかしながら、導入期加算3を算定するには、研修会の開催などの規定があるため、来年度内の実施に向けて準備する必要があり、引き続き資格の維持、臨床への関与に努めなくてはならない。